



2026年8月10日

各 位

会 社 名 株式会社物語コーポレーション
代表者名 代表取締役社長 加藤 央之
(コード：3097 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 財務・成長戦略担当 津寺 毅
(電話番号 0532-63-8001)

剰余金の配当（増配）に関するお知らせ

当社は、2026年8月10日開催の取締役会において、2026年6月30日を基準とする剰余金の配当（増配）を行うことについて、下記のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 期末配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2025年8月8日)	前期実績
基準日	2026年6月30日	同左	2025年6月30日
1株当たり配当金	23円00銭	20円00銭	18円00銭
配当金総額	883百万円	—	693百万円
効力発生日	2026年9月28日	—	2025年9月29日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 当期の配当の理由および一時的要因による配当性向の変動に関して

当社は、安定的な配当を継続することを基本とし、将来に向けた成長投資に利益を配分するとともに、株主の皆様への利益還元重視の姿勢をより明確にするため、連結配当性向 20.0%以上を目安に、持続的な利益成長を通じた1株当たり配当金の安定的・持続的な増加を原則とする累進配当を目指しております。

以上の配当方針に基づき、当期の期末配当金を1株当たり20円から3円増配の23円に修正いたします。これにより、中間配当金20円の実績と合わせて、1株当たりの年間配当金は前期実績と比較して7円増加の43円となり、18期連続の増配を予定しております。なお、本件につきましては、2026年9月25日開催予定の第57期定時株主総会の決議を経て正式に決定する予定であります。

なお、当期の開示数値に基づく連結配当性向は18.9%となり、目安としております20.0%以上を一時的に下回る見込みとなっております。この要因と当社の配当の考え方につきまして、以下の通りであります。

当期におきましては、繰延税金資産の計上等により、会計上の当期純利益が一時的に押し上げられております。したがって、当期の期末配当におきましては、この一時的な会計上の良化要因を除外した実質的な利益水準を基準とすることが、適切な判断であると考えました。この実質ベースにおける配当性向は20.0%となり、当社の配当方針を満たしております。

当社は引き続き、持続的な成長投資と株主の皆様への利益還元を両立させ、中長期的な企業価値の向上に努めてまいります。

(ご参考) 年間配当金の内訳

基準日	1株当たり配当金		
	第2四半期期末	期末	合計
前期実績 (2025年6月期)	18円00銭	18円00銭	36円00銭
当期実績 (2026年6月期)	20円00銭	23円00銭	43円00銭
来期予想 (2027年6月期)	23円00銭	23円00銭	46円00銭

以 上